平成29年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上 場 会 社 名　フタバ産業株式会社　上場取引所　東・名
コ ー ド 番 号　7241　URL http://www.futabasangyo.com
代　表　者　(役職名)　取締役社長　(氏名)　吉貴　寛良
問合せ先責任者　(役職名)　上席執行役員　経理部長　(氏名)　小木曽　伸一　(TEL)0564-31-2211
四半期報告書提出予定日　平成28年11月９日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有　(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

１．平成29年３月期第２四半期の連結業績（平成28年４月１日～平成28年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年３月期第２四半期	201,482	△6.8	2,643	－	1,352	－	1,162	－
28年３月期第２四半期	216,097	4.9	△870	－	△2,887	－	△3,399	－

(注) 包括利益 29年３月期第２四半期 △7,244百万円(　－%) 28年３月期第２四半期 △3,874百万円(　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
29年３月期第２四半期	16.62	－
28年３月期第２四半期	△48.60	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年３月期第２四半期	212,584	47,336	16.9
28年３月期	233,303	56,179	17.8

(参考) 自己資本 29年３月期第２四半期　35,891百万円　28年３月期　41,507百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
28年３月期	－	0.00	－	3.00	3.00
29年３月期	－	0.00			
29年３月期(予想)			－	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成29年３月期の連結業績予想（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	△8.6	4,500	44.1	2,400	276.8	1,500	－	21.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無

新規　　ー社（社名）　　ー、除外　　ー社（社名）　　ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、【添付資料】３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（注）詳細は、【添付資料】３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年３月期２Ｑ	70,049,627株	28年３月期	70,049,627株
②　期末自己株式数	29年３月期２Ｑ	99,869株	28年３月期	99,478株
③　期中平均株式数（四半期累計）	29年３月期２Ｑ	69,949,972株	28年３月期２Ｑ	69,951,642株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績に関する事項は、【添付資料】２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報　（３）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気の回復基調が続いておりましたが、足元の成長の鈍化などから、今後は景気の減速が懸念されます。欧州においても景気は緩やかに回復しておりますが、イギリスのEU離脱に伴う先行きの不透明感の高まりによる影響に留意する必要があります。アジア地域においては、中国では景気の減速傾向が続いておりますが、インドネシア等においては内需を中心に持ち直しの動きが見られます。

国内経済は、弱さも見られる中、個人消費の持ち直しなどにより緩やかな回復基調にある等、不安定な低成長が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界においては、北米では販売の伸びに鈍化が見られ、欧州においては先行きが不透明、中国では暫定的減税措置の期限を前にした一時的な駆け込み需要があるものの、全体としては減速傾向にあります。国内市場においては、普通自動車の販売数は横ばいであるものの、軽自動車については増税の影響から回復しておらず、全体としても不透明な状況であります。

こうした状況のなか、当社グループにおいては新５ヵ年計画を策定し、「安全、品質、ものづくり」の基本を徹底し、構造改革と原価マネジメントの強化により収益確保に努めております。

当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,014億円(前年同四半期比6.8％減)となり、営業利益は26億円(前年同四半期は８億円の営業損失)、経常利益は13億円(前年同四半期は28億円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億円(前年同四半期は33億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は1,140億円(前年同四半期比4.5％減)となりました。セグメント損失は１億円(前年同四半期は21億円のセグメント損失)となりました。

②北米

売上高は476億円(前年同四半期比15.3％減)となりました。セグメント利益は17億円(前年同四半期比143.5％増)となりました。

③欧州

売上高は117億円(前年同四半期比12.8％減)となりました。セグメント利益は０億円(前年同四半期は２億円のセグメント損失)となりました。

④アジア

売上高は337億円(前年同四半期比7.2％減)となりました。セグメント利益は８億円(前年同四半期比0.3％増)となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産については、売上債権の減少、有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて207億円減少し、2,125億円となりました。負債については、有利子負債の減少、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて118億円減少し、1,652億円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額金の減少、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べて88億円減少し、473億円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年３月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年４月27日に公表いたしました予想値を修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年10月27日）公表の「平成29年３月期第２四半期累計期間における業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第２四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号　平成28年６月17日）を第１四半期連結会計期間に適用し、平成28年４月１日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成28年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,894	14,212
受取手形及び売掛金	54,412	48,360
製品	3,333	2,988
仕掛品	9,308	9,344
原材料及び貯蔵品	4,003	3,357
繰延税金資産	2	1
その他	8,624	6,937
貸倒引当金	△57	△12
流動資産合計	96,521	85,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	31,531	28,389
機械装置及び運搬具（純額）	46,751	39,413
工具、器具及び備品（純額）	5,456	5,096
土地	14,668	14,438
リース資産（純額）	6,913	4,752
建設仮勘定	8,414	13,429
有形固定資産合計	113,735	105,519
無形固定資産	791	703
投資その他の資産		
投資有価証券	14,463	13,558
長期貸付金	1,962	1,944
退職給付に係る資産	5,874	6,089
繰延税金資産	711	566
その他	1,681	1,450
貸倒引当金	△2,438	△2,438
投資その他の資産合計	22,254	21,171
固定資産合計	136,781	127,394
資産合計	233,303	212,584

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成28年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,742	41,896
電子記録債務	6,356	7,013
短期借入金	18,187	16,814
1年内返済予定の長期借入金	14,429	18,245
リース債務	5,823	4,020
未払法人税等	461	306
未払消費税等	646	304
未払費用	9,716	9,067
その他	6,638	6,037
流動負債合計	108,003	103,706
固定負債		
長期借入金	49,489	44,118
リース債務	2,797	1,126
繰延税金負債	7,124	6,604
役員退職慰労引当金	87	39
製品保証引当金	238	238
退職給付に係る負債	8,943	8,991
資産除去債務	189	189
その他	249	232
固定負債合計	69,120	61,541
負債合計	177,123	165,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	8,616	8,471
利益剰余金	10,496	11,449
自己株式	△149	△149
株主資本合計	30,783	31,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,168	4,943
為替換算調整勘定	6,117	△151
退職給付に係る調整累計額	△562	△492
その他の包括利益累計額合計	10,723	4,299
非支配株主持分	14,672	11,445
純資産合計	56,179	47,336
負債純資産合計	233,303	212,584

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年９月30日）
売上高	216,097	201,482
売上原価	207,477	189,699
売上総利益	8,620	11,783
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	2,683	2,415
給料手当及び賞与	3,401	3,198
退職給付費用	35	63
役員退職慰労引当金繰入額	12	25
法定福利及び厚生費	358	331
租税公課	346	442
減価償却費	439	387
その他	2,212	2,275
販売費及び一般管理費合計	9,490	9,139
営業利益又は営業損失（△）	△870	2,643
営業外収益		
受取利息	136	83
受取配当金	161	122
作業くず売却益	95	113
持分法による投資利益	－	61
デリバティブ評価益	17	11
雑収入	226	325
営業外収益合計	637	717
営業外費用		
支払利息	780	630
持分法による投資損失	197	－
為替差損	831	629
外国源泉税	382	298
雑損失	463	450
営業外費用合計	2,654	2,008
経常利益又は経常損失（△）	△2,887	1,352
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△2,887	1,352
法人税等	460	△34
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△3,347	1,386
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	224
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△3,399	1,162

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△3,347	1,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,316	△226
為替換算調整勘定	634	△7,606
退職給付に係る調整額	△57	70
持分法適用会社に対する持分相当額	213	△868
その他の包括利益合計	△526	△8,631
四半期包括利益	△3,874	△7,244
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,149	△5,261
非支配株主に係る四半期包括利益	274	△1,983

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第２四半期連結累計期間（自　平成27年４月１日　至　平成27年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	合計（注）２
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	110,145	56,317	13,466	36,168	216,097	－	216,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,305	－	27	175	9,508	△9,508	－
計	119,450	56,317	13,494	36,343	225,606	△9,508	216,097
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△2,118	736	△296	870	△808	△61	△870

（注）１　セグメント利益の調整額△61百万円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第２四半期連結累計期間（自　平成28年４月１日　至　平成28年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	合計（注）２
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	108,457	47,679	11,741	33,603	201,482	－	201,482
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,616	0	31	109	5,758	△5,758	－
計	114,074	47,680	11,772	33,713	207,240	△5,758	201,482
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△119	1,793	10	872	2,557	86	2,643

（注）１　セグメント利益の調整額86百万円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成28年10月27日
フタバ産業株式会社

平成29年3月期 第2四半期 決算参考資料

【連　結】

1. 当第2四半期の業績

（単位：百万円未満切り捨て）

	当第2四半期 (H28.4～H28.9)		前年同四半期 (H27.4～H27.9)		増減 ※	増減率	通期予想 (H28.4～H29.3)		対前年通期 増減	対前年通期 増減率
売上高	(100.0%)	201,482	(100.0%)	216,097	△ 14,614	△6.8%	(100.0%)	400,000	△ 37,640	△8.6%
営業利益	(1.3%)	2,643	(△0.4%)	△ 870	3,513	－	(1.1%)	4,500	1,378	44.1%
経常利益	(0.7%)	1,352	(△1.3%)	△ 2,887	4,240	－	(0.6%)	2,400	1,763	276.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	(0.6%)	1,162	(△1.6%)	△ 3,399	4,561	－	(0.4%)	1,500	2,695	－
1株当たり純利益		16円62銭		△48円60銭				21円44銭		
設備投資		5,461		15,124	△ 9,662	△63.9%		21,000	△ 5,514	△20.8%
減価償却費		10,847		12,222	△ 1,375	△11.3%		22,000	△ 2,152	△8.9%
為替レート(1USドル)		105.3円		121.8円				105.0円		

（注）（ ）内は売上高比率を表示

※為替影響を除く実質的な売上高は前年同期比1億円の増収

2. 営業利益増減要因（対前年同四半期比）

（単位：億円）

増益要因	金額	減益要因	金額
合理化改善、製品構成の変動等による利益の増	36	労務費の増	6
減価償却費の減	7	作業屑売却高の減	4
売上増による利益の増	2		
計	45	計	10
差引　営業利益の増　35			

3. セグメント別業績

（単位：百万円未満切り捨て）

		当第2四半期 (H28.4～H28.9)	利益率	前年同四半期 (H27.4～H27.9)	利益率	増減	増減率
日本	売上高	114,074		119,450		△ 5,376	△4.5%
	営業利益	△ 119	△0.1%	△ 2,118	△1.8%	1,999	－
北米	売上高	47,680		56,317		△ 8,637	△15.3%
	営業利益	1,793	3.8%	736	1.3%	1,056	143.5%
欧州	売上高	11,772		13,494		△ 1,721	△12.8%
	営業利益	10	0.1%	△ 296	△2.2%	306	－
アジア	売上高	33,713		36,343		△ 2,630	△7.2%
	営業利益	872	2.6%	870	2.4%	2	0.3%
消去	売上高	△ 5,758		△ 9,508		3,750	
	営業利益	86		△ 61		147	
合計	売上高	201,482		216,097		△ 14,614	△6.8%
	営業利益	2,643	1.3%	△ 870	△0.4%	3,513	－

【個　別】

1. 当第2四半期の業績

（単位：百万円未満切り捨て）

	当第2四半期 (H28.4～H28.9)		前年同四半期 (H27.4～H27.9)		増減	増減率
売上高	(100.0%)	113,292	(100.0%)	118,144	△ 4,851	△4.1%
営業利益	(△0.6%)	△ 660	(△1.6%)	△ 1,831	1,171	－
経常利益	(1.0%)	1,155	(0.3%)	354	800	225.4%
四半期純利益	(1.0%)	1,174	(0.2%)	206	967	469.0%
設備投資		3,068		8,467	△ 5,399	△63.8%
減価償却費		6,015		6,150	△ 135	△2.2%

（注）（ ）内は売上高比率を表示